

令和元年

11/10

SUN

13:00~16:00

一戸町

コミュニティセンター  
(岩手県一戸字砂森117-1)



◎シンポジウム〜世界遺産登録へ向けて〜

特別対談

遺跡の活用について

縄文と弥生

むきばんだ応援団 御所野縄文博物館

佐古和枝氏 館長 高田和徳

関西外国語大学 准教授

もつと身近に、

もつと縄文

世界へ広げるJOMON元年



基調講演

縄文食は

和食の原点

料理研究家

土井善晴氏



オープニング  
セレモニー

全日本吹奏楽コンクール東日本大会出場

一戸中学校

吹奏楽部

スペシャルトーク

地域の暮らしに、  
もつと縄文を

料理研究家

土井善晴氏

イラストレーター

安芸早穂子氏

お菓子作り考古学者

ヤミラ氏



GOSHONO JOMON WORLD



# PROGRAM

プログラム

総合司会:佐々木紀代子氏(エフエム岩手一戸支局)



一戸中学校 吹奏楽部

◎シンポジウム～世界遺産登録に向けて～

## もっと身近に、 もっと縄文

世界へ広げるJOMON元年

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の一員として世界遺産登録を目指している御所野遺跡。ここは、縄文時代の頃と変わらぬ豊かな自然と景観に包まれた場所。訪れ、土器や土偶を見て、そこに暮らした縄文人の生活を想像してみよう。もっと縄文が身近に感じられるはずだ。

本シンポジウムでは「もっと身近に、もっと縄文」をキーワードに、縄文に関わるいろいろな分野から、多様な切り口による発表を聴くことができる。さあ、縄文について、この地域について、世界遺産について、この機会に楽しく学んでみよう!

1 13:00～13:15

オープニングセレモニー

一戸中学校 吹奏楽部 (全日本吹奏楽コンクール東日本大会出場)

2 13:20～14:10

基調講演

## 縄文食は和食の原点

料理研究家 土井善晴氏



3 14:10～14:50

スペシャルトーク

## 地域の暮らしに、もっと縄文を

・料理「四季の旬と自然素材を取り入れて」

料理研究家 土井善晴氏

・芸術「アートが掘り起こす縄文の記憶」

イラストレーター 安芸早穂子氏

・スイーツ「お菓子で縄文を楽しく分かりやすく」

お菓子作り考古学者 ヤミラ氏

コーディネーター 御所野縄文博物館 菅野紀子 (主任学芸員)

休憩

4 15:00～15:45

特別対談

## 遺跡の活用について——縄文と弥生——

むきばんだ応援団 佐古和枝氏 (関西外国語大学 准教授)

御所野縄文博物館 館長 高田和徳

5 15:45～15:55

フィナーレ

一戸中学校 特設合唱部

(全日本合唱コンクール東北支部大会出場)

6 15:55～16:00

世界へ広げるJOMON元年宣言

司会:町内中学生 (一戸中・奥中山中)

一戸町ふるさとPR大使

(町内小学生 一戸小・一戸南小・鳥海小・小鳥谷小・奥中山小)



主催:一戸町 自治総合センター

御所野縄文博物館

〒028-5316 岩手県二戸郡一戸町岩館字御所野2

TEL:0195-32-2652 FAX:0195-32-2992

開館時間:9時～17時

休館日:毎週月曜日(ただし月曜日が祝日の場合はその翌日)、

土日を除く祝日の翌日



URL:<http://goshono-iseki.com>

E-mail: [goshono@town.ichinohe.iwate.jp](mailto:goshono@town.ichinohe.iwate.jp)



御所野遺跡は「北海道・北東北の縄文遺跡群」のひとつとして世界遺産登録を目指しています。